

## 「第2回愛知淑徳大学BLSOプロバイダーコース」 のご案内

この度、病院外や救急外来での急な分娩対応、また産科救急の初期対応までの能力を身に着けたい医療従事者のための Basic Life Support in Obstetrics (以下、BLSO) プロバイダーコースを開催致します。BLSO プロバイダーコースは、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。

救急現場における周産期救急の全国調査によると、2015年に救急隊が対応した施設外分娩は891例であり、決して珍しい事案ではありません。また、近年の統計でも出生1,000人あたり約2人が施設外分娩であるとのことから、救急現場では母体と新生児、2つの命に対して迅速に対応する必要があります。さらに、妊産婦の救急搬送は外傷や急変など、産科以外の要因でも発生するため、専門領域を問わず対応できる知識と技術が重要です。

BLSO プロバイダーコースではレクチャーとマネキンを使用した実習を行い、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生などを1日かけて学びます。日頃、産科医療には関与しないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急科の看護師・医師を主な対象としたプログラムです。修了者は米国家庭医療学会 AAFP と ALSO-Japan が認定する3年間有効な認証を受ける事ができます。

① 日時 2026年9月12日(土)8時00分から17時00分予定

② 場所 愛知淑徳大学 (大学への意問い合わせはご遠慮ください)

③ 受講費 18,000円(認定料含む)

④ 主催 愛知 BLSO 実行委員会

⑤ 共催 NPO 法人 周産期医療支援機構(OPPIC)

あいち小児保健医療総合センター

愛知淑徳大学

⑥ 定員 16名

⑦ 申込みフォーム 右表記の二次元コードから

⑧ 申込み期間 令和8年6月1日(月)正午~6月15日(月)正午

⑨ 問合せ先 第2回愛知淑徳大学 BLSO 事務担当 篠塚 marume0324@gmail.com



申込みフォーム

### 1. 受付時提出物及び購入必須テキスト

- ① プレテストは登録完了後、教育提供サイトからダウンロードし、回答を受付時提出してください(提出が無い場合は受講できません)。
- ② 新生児蘇生法テキスト 日本版救急蘇生ガイドライン 2025 に基づく 第5版  
監修：細野茂春 発行：メジカルビュー

- ③ 病院前救護のための産科救急トレーニング - 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法：新井 隆成 監訳 中外医学社

プレテスト、筆記試験の問題は全て上記から出題されます。

## 2. コーススケジュール予定

	項目	時間
1	受付	8:15 ~ 8:30 ( 15分)
2	オープニング	8:30 ~ 8:45 ( 15分)
3	分娩介助 (質疑応答 10分含)	8:45 ~ 9:55 ( 70分)
4	新生児蘇生 (質疑応答 10分含)	9:55 ~ 11:00 ( 55分)
5	女性傷病者の評価 (質疑応答 5分含)	11:00 ~ 12:15 ( 65分)
6	ランチタイム	12:15 ~ 12:55 ( 40分)
7	症例検討・写真撮影	12:55 ~ 14:25 ( 90分)
8	実技試験 ≒ 筆記試験・車内分娩	14:30 ~ 16:50 (140分)
9	クロージング	16:50 ~ 17:00 ( 10分)
10	最大延長時間	17:30 まで

進行具合により、終了時間に変更がある場合もあります。予めご了承ください。

## 3. 愛知淑徳大学 長久手キャンパスへのご案内

所在地：愛知県長久手市片平二丁目 9

※ 大学へのコースに関する問い合わせはご遠慮ください



